



水質検査成績書

第 11-16967 号

依頼者 天塩郡天塩町新栄通8丁目1466番地113
天塩町長 浅田 弘 隆 様

2012年 03月 07日 御依頼の試料について検査した結果は次の通りです。

種 別	浄水	区 分	簡易水道				
採 水 年 月 日	2012年 03月 07日		天 候	前 日	曇	当 日	雪
施 設 名	泉源産土地区簡易水道(振老地区)						
水 源 名 称	天塩川水系雄信内川支流南雄信内川(河表水ダム直接)						
採 水 地 点	[REDACTED]						
採 水 者	吉 田 涉		所 属	天塩町建設課水道係			
気 温	-3.0 ℃		水 温	4.0 ℃		残留塩素	0.35 mg/l
No	項 目 名	結 果 値		水 質 基 準		検 査 方 法	
1	一般細菌	0	1ml中	1mlの検水で形成される集落数が100以下であること。		標準寒天培地法	
2	大腸菌	不検出		検出されないこと。		特定酵素基質培地法	
3	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.25	mg/l	10mg/l以下であること。		イオンクロマトグラフ法(陰イオン)	
4	鉄及びその化合物	0.02	mg/l	鉄の量に関して、0.3mg/l以下であること。		ICP法	
5	塩化物イオン	45.6	mg/l	200mg/l以下であること。		イオンクロマトグラフ法(陰イオン)	
6	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	1.5	mg/l	3mg/l以下であること。		全有機炭素計測定法	
7	pH値	6.8		5.8以上8.6以下であること。		ガラス電極法	
8	味	異常なし		異常でないこと。		官能法	
9	臭気	異常なし		異常でないこと。		官能法	
10	色度	<1	度	5度以下であること。		比色法	
11	濁度	<0.1	度	2度以下であること。		積分球式光電光度法	
12		以下余白					
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
検 査 方 法	平成15年厚生労働省告示第261号(最終改正 平成22年2月17日厚生労働省告示48号)						
判 定	上記の検査項目については水質基準に適合する。						
検 査 期 日	2012年 03月 07日 ~ 2012年 03月 13日						
検 査 責 任 者	佐々木俊継						
2012年 03月 13日		水道法第20条登録水質検査機関 登録番号 第29号		建築物飲料水水質検査登録機関 登録番号 北海道第56号			
		札幌市豊平区平岸1条8丁目6番6号		財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査セン			

本成績書の内容を転記、または、複写する場合は、
当センターの承認を得てください。





水質検査成績書

第 11-15660 号

依頼者 天塩郡天塩町新栄通8丁目1466番地113

天塩町長 浅田 弘 隆 様

2012年 02月 08日 御依頼の試料について検査した結果は次の通りです。

種別	浄水	区分	簡易水道				
採水年月日	2012年 02月 08日		天候	前日	曇	当日	曇
施設名	泉源産土地区簡易水道(振老地区)						
水源名称	天塩川水系雄信内川支流南雄信内川(河表水ダム直接)						
採水地点	[REDACTED]						
採水者	吉田 渉		所属	天塩町建設課水道係			
気温	-5.0 °C		水温	7.0 °C		残留塩素	0.35 mg/l
No	項目名	結果値	水質基準		検査方法		
1	一般細菌	0 1ml中	1mlの検水で形成される集落数が100以下であること。		標準寒天培地法		
2	大腸菌	不検出	検出されないこと。		特定酵素基質培地法		
3	シアン化物イオン及び塩化シアン	<0.001 mg/l	シアンの量に関して、0.01mg/l以下であること。		イオンクロマトグラフ法(陰イオン)		
4	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.26 mg/l	10mg/l以下であること。		イオンクロマトグラフ法(陰イオン)		
5	塩素酸	0.07 mg/l	0.6mg/l以下。		イオンクロマトグラフ法		
6	クロロ酢酸	<0.001 mg/l	0.02mg/l以下であること。		溶媒抽出-GC-MS法		
7	クロロホルム	0.004 mg/l	0.06mg/l以下であること。		PT-GC-MS法		
8	ジクロロ酢酸	0.003 mg/l	0.04mg/l以下であること。		溶媒抽出-GC-MS法		
9	ジブromクロロメタン	0.009 mg/l	0.1mg/l以下であること。		PT-GC-MS法		
10	臭素酸	<0.001 mg/l	0.01mg/l以下であること。		イオンクロマトグラフ法(陰イオン)		
11	総トリハロメタン	0.025 mg/l	0.1mg/l以下であること。		PT-GC-MS法		
12	トリクロロ酢酸	0.003 mg/l	0.2mg/l以下であること。		溶媒抽出-GC-MS法		
13	ブromジクロロメタン	0.009 mg/l	0.03mg/l以下であること。		PT-GC-MS法		
14	ブromホルム	0.003 mg/l	0.09mg/l以下であること。		PT-GC-MS法		
15	ホルムアルデヒド	<0.003 mg/l	0.08mg/l以下であること。		溶媒抽出-誘導体化-GC-MS法		
16	鉄及びその化合物	0.06 mg/l	鉄の量に関して、0.3mg/l以下であること。		ICP法		
17	塩化物イオン	38.8 mg/l	200mg/l以下であること。		イオンクロマトグラフ法(陰イオン)		
18	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	1.3 mg/l	3mg/l以下であること。		全有機炭素計測定法		
19	pH値	6.7	5.8以上8.6以下であること。		ガラス電極法		
20	味	異常なし	異常でないこと。		官能法		
21	臭気	異常なし	異常でないこと。		官能法		
22	色度	<1 度	5度以下であること。		比色法		
23	濁度	<0.1 度	2度以下であること。		積分球式光電光度法		
24		以下余白					
25							
26							
27							
28							
29							
30							
検査方法	平成15年厚生労働省告示第261号(最終改正 平成22年2月17日厚生労働省告示48号)						
判定	上記の検査項目については水質基準に適合する。						
検査期日	2012年 02月 08日 ~ 2012年 02月 14日						
検査責任者	佐々木俊継						
2012年 02月 14日		水道法第20条登録水質検査機関 登録番号 第29号		建築物飲料水水質検査登録機関 登録番号 北海道第56号		道庁衛生検査センター	
		札幌市豊平区平岸1条8丁目6番6号		財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター			

本成績書の内容を転記、または、複写する場合は、当センターの承認を得てください。




水質検査成績書

第 11-14325 号

依頼者 天塩郡天塩町新栄通8丁目1466番地113

天塩町長 浅田 弘 隆 様

2012年 01月 12日 御依頼の試料について検査した結果は次の通りです。

種 別	浄水	区 分	簡易水道	
採 水 年 月 日	2012年 01月 12日		天 候 前 日 雪 当 日 雪	
施 設 名	泉源産土地区簡易水道(振老地区)			
水 源 名 称	天塩川水系雄信内川支流南雄信内川(河表水ダム直接)			
採 水 地 点	[REDACTED]			
採 水 者	工 藤 浩 一	所 属	天塩町建設課水道係	
気 温	-6.0 °C	水 温	5.0 °C 残留塩素 0.3 mg/l	
No	項 目 名	結 果 値	水 質 基 準	検 査 方 法
1	一般細菌	0 1ml中	1mlの検水で形成される集落数が100以下であること。	標準寒天培地法
2	大腸菌	不検出	検出されないこと。	特定酵素基質培地法
3	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.25 mg/l	10mg/l以下であること。	イオンクロマトグラフ法(陰イオン)
4	鉄及びその化合物	0.03 mg/l	鉄の量に関して、0.3mg/l以下であること。	ICP法
5	塩化物イオン	36.3 mg/l	200mg/l以下であること。	イオンクロマトグラフ法(陰イオン)
6	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	1.2 mg/l	3mg/l以下であること。	全有機炭素計測定法
7	pH値	7.5	5.8以上8.6以下であること。	ガラス電極法
8	味	異常なし	異常でないこと。	官能法
9	臭気	異常なし	異常でないこと。	官能法
10	色度	<1 度	5度以下であること。	比色法
11	濁度	<0.1 度	2度以下であること。	積分球式光電光度法
12		以下余白		
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
検 査 方 法	平成15年厚生労働省告示第261号(最終改正 平成22年2月17日厚生労働省告示48号)			
判 定	上記の検査項目については水質基準に適合する。			
検 査 期 日	2012年 01月 12日 ~ 2012年 01月 17日			
検 査 責 任 者	佐々木俊継			
2012年 01月 17日	水道法第20条登録水質検査機関 登録番号 第29号 建築物飲料水水質検査登録機関 登録番号 北海道第5 札幌市豊平区平岸1条8丁目6番6号 財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター			

本成績書の内容を転記、または、複写する場合は、当センターの承認を得てください。



水質検査成績書

第 11-12936 号

依頼者 天塩郡天塩町新栄通8丁目1466番地113

天塩町長 浅田 弘 隆 様

2011年 12月 07日 御依頼の試料について検査した結果は次の通りです。

種 別	浄水	区 分	簡易水道	
採水年月日	2011年 12月 07日		天候 前日 雪 当日 曇	
施設名	泉源産土地区簡易水道(振老地区)			
水源名称	天塩川水系雄信内川支流南雄信内川(河表水ダム直接)			
採水地点	[REDACTED]			
採水者	工藤 浩一	所属	天塩町建設課水道係	
気温	2.0℃	水温	8.0℃	
		残留塩素	0.3 mg/l	
No	項 目 名	結 果 値	水 質 基 準	検 査 方 法
1	一般細菌	✓ 0 ml中	1mlの検水で形成される集落数が100以下であること。	標準寒天培地法
2	大腸菌	✓ 不検出	検出されないこと。	特定酵素基質培地法
3	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	✓ 0.29 mg/l	10mg/l以下であること。	イオンクロマトグラフ法(陰イオン)
4	鉄及びその化合物	✓ 0.04 mg/l	鉄の量に関して、0.3mg/l以下であること。	ICP法
5	塩化物イオン	✓ 33.2 mg/l	200mg/l以下であること。	イオンクロマトグラフ法(陰イオン)
6	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	✓ 1.1 mg/l	3mg/l以下であること。	全有機炭素計測定法
7	pH値	✓ 6.9	5.8以上8.6以下であること。	ガラス電極法
8	味	✓ 異常なし	異常でないこと。	官能法
9	臭気	✓ 異常なし	異常でないこと。	官能法
10	色度	✓ <1 度	5度以下であること。	比色法
11	濁度	✓ <0.1 度	2度以下であること。	積分球式光電光度法
12		以下余白		
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
検 査 方 法	平成15年厚生労働省告示第261号(最終改正 平成22年2月17日厚生労働省告示48号)			
判 定	上記の検査項目については水質基準に適合する。			
検 査 期 日	2011年 12月 07日 ~ 2011年 12月 12日			
検 査 責 任 者	佐々木俊継			
2011年 12月 12日	水道法第20条登録水質検査機関 登録番号 第29号 建築物飲料水水質検査登録機関 登録番号 北海道第56号 札幌市豊平区平岸1条8丁目6番6号 財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター			

本成績書の内容を転記、または、複写する場合は、当センターの承認を得てください。



水質検査成績書

第 11-11277 号

依頼者 天塩郡天塩町新栄通8丁目1466番地113

天塩町長 浅田 弘 隆 様

2011年 11月 14日 御依頼の試料について検査した結果は次の通りです。

種 別	浄水	区 分	簡易水道				
採 水 年 月 日	2011年 11月 14日		天 候	前 日	曇	当 日	雪
施 設 名	泉源産土地区簡易水道(振老地区)						
水 源 名 称	天塩川水系雄信内川支流南雄信内川(河表水ダム直接)						
採 水 地 点	[REDACTED]						
採 水 者	吉 田 渉	所 属	天塩町建設課水道係				
気 温	0.0 ℃		水 温	11.0 ℃		残留塩素	0.3 mg/l

No	項 目 名	結 果 値	水 質 基 準	検査方法
○1	一般細菌	0	1ml中、1mlの検水で形成される集落数が100以下であること。	標準寒天培地法
○2	大腸菌	不検出	検出されないこと。	特定酵素基質培地法
△3	シアン化物イオン及び塩化シアン	<0.001 mg/l	シアンの量に関して、0.01mg/l以下であること。	付クロマトグラフ・分光光度法
○4	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.23 mg/l	10mg/l以下であること。	イオンクロマトグラフ法(陰イオン)
△5	塩素酸	0.13 mg/l	0.6mg/l以下。	イオンクロマトグラフ法
△6	クロロ酢酸	<0.001 mg/l	0.02mg/l以下であること。	溶媒抽出-GC-MS法
△7	クロロホルム	0.009 mg/l	0.06mg/l以下であること。	PT-GC-MS法
△8	ジクロロ酢酸	0.007 mg/l	0.04mg/l以下であること。	溶媒抽出-GC-MS法
△9	ジブromクロロメタン	0.010 mg/l	0.1mg/l以下であること。	PT-GC-MS法
△10	臭素酸	<0.001 mg/l	0.01mg/l以下であること。	付クロマトグラフ・分光光度法
△11	総トリハロメタン	0.032 mg/l	0.1mg/l以下であること。	PT-GC-MS法
△12	トリクロロ酢酸	0.006 mg/l	0.2mg/l以下であること。	溶媒抽出-GC-MS法
△13	ブromジクロロメタン	0.012 mg/l	0.03mg/l以下であること。	PT-GC-MS法
△14	ブromホルム	0.001 mg/l	0.09mg/l以下であること。	PT-GC-MS法
△15	ホルムアルデヒド	<0.003 mg/l	0.08mg/l以下であること。	溶媒抽出-誘導体化-GC-MS法
○16	鉄及びその化合物	0.03 mg/l	鉄の量に関して、0.3mg/l以下であること。	ICP法
○17	塩化物イオン	31.9 mg/l	200mg/l以下であること。	イオンクロマトグラフ法(陰イオン)
○18	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	1.3 mg/l	3mg/l以下であること。	全有機炭素計測定法
○19	pH値	6.7	5.8以上8.6以下であること。	ガラス電極法
○20	味	異常なし	異常でないこと。	官能法
○21	臭気	異常なし	異常でないこと。	官能法
○22	色度	<1 度	5度以下であること。	比色法
○23	濁度	<0.1 度	2度以下であること。	積分球式光電光度法
24		以下余白		
25				
26				
27				
28				
29				
30				

検査方法	平成15年厚生労働省告示第261号(最終改正 平成22年2月17日厚生労働省告示48号)
判定	上記の検査項目については水質基準に適合する。
検査期日	2011年 11月 14日 ~ 2011年 11月 21日
検査責任者	佐々木俊継



2011年 11月 21日

水道法第20条登録水質検査機関 登録番号 第29号
 建築物飲料水水質検査登録機関 登録番号 北海道第5号
 札幌市豊平区平岸1条8丁目6番6号
 財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター





水質検査成績書

第 11-10196 号

依頼者 天塩郡天塩町新栄通8丁目1466番地113
天塩町長 浅田 弘 隆 様

2011年 10月 24日 御依頼の試料について検査した結果は次の通りです。

種 別	浄水	区 分	簡易水道	
採 水 年 月 日	2011年 10月 24日		天 候 前 日 雨 当 日 曇	
施 設 名	泉源産土地区簡易水道(振老地区)			
水 源 名 称	天塩川水系雄信内川支流南雄信内川(河表水ダム直接)			
採 水 地 点	[REDACTED]			
採 水 者	工藤 浩一	所 属	天塩町建設課水道係	
気 温	13.0 ℃	水 温	13.0 ℃ 残留塩素 0.3 mg/l	
No	項 目 名	結 果 値	水 質 基 準	検 査 方 法
1	一般細菌	✓ 0 ml中	1mlの検水で形成される集落数が100以下であること。	標準寒天培地法
2	大腸菌	✓ 不検出	検出されないこと。	特定酵素基質培地法
3	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	✓ 0.24 mg/l	10mg/l以下であること。	イオンクロマトグラフ法(陰イオン)
4	鉄及びその化合物	✓ 0.04 mg/l	鉄の量に関して、0.3mg/l以下であること。	ICP法
5	塩化物イオン	✓ 34.0 mg/l	200mg/l以下であること。	イオンクロマトグラフ法(陰イオン)
6	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	✓ 1.7 mg/l	3mg/l以下であること。	全有機炭素計測定法
7	pH値	✓ 6.7	5.8以上8.6以下であること。	ガラス電極法
8	味	✓ 異常なし	異常でないこと。	官能法
9	臭気	✓ 異常なし	異常でないこと。	官能法
10	色度	✓ <1 度	5度以下であること。	比色法
11	濁度	✓ <0.1 度	2度以下であること。	積分球式光電光度法
12		以下余白		
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
検 査 方 法	平成15年厚生労働省告示第261号(最終改正 平成22年2月17日厚生労働省告示48号)			
判 定	上記の検査項目については水質基準に適合する。			
検 査 期 日	2011年 10月 24日 ~ 2011年 10月 31日			
検 査 責 任 者	佐々木俊継			
2011年 10月 31日	水道法第20条登録水質検査機関 登録番号 第29号 建築物飲料水水質検査登録機関 登録番号 北海道第56第8号 札幌市豊平区平岸1条8丁目6番6号 財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター			



本成績書の内容を転記、または、複写する場合は、当センターの承認を得てください。



水質検査成績書

第 11-08391 号

依頼者 天塩郡天塩町新栄通8丁目1466番地113
天塩町長 浅田 弘 隆 様

2011年 09月 21日 御依頼の試料について検査した結果は次の通りです。

種 別	浄水	区 分	簡易水道	
採 水 年 月 日	2011年 09月 21日		天 候 前 日 曇 当 日 晴	
施 設 名	泉源産土地区簡易水道(振老地区)			
水 源 名 称	天塩川水系雄信内川支流南雄信内川(河表水ダム直接)			
採 水 地 点	[REDACTED]			
採 水 者	工 藤 浩 一	所 属	天塩町建設課水道係	
気 温	18.0 °C	水 温	15.5 °C 残留塩素 0.5 mg/l	
No	項 目 名	結 果 値	水 質 基 準	検 査 方 法
1	一般細菌	✓ 0 1ml中	1mlの検水で形成される集落数が100以下であること。	標準寒天培地法
2	大腸菌	✓ 不検出	検出されないこと。	特定酵素基質培地法
3	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	✓ 0.29 mg/l	10mg/l以下であること。	イオンクロマトグラフ法(陰イオン)
4	鉄及びその化合物	✓ 0.04 mg/l	鉄の量に関して、0.3mg/l以下であること。	ICP法
5	塩化物イオン	✓ 50.4 mg/l	200mg/l以下であること。	イオンクロマトグラフ法(陰イオン)
6	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	✓ 0.9 mg/l	3mg/l以下であること。	全有機炭素計測定法
7	pH値	✓ 6.6	5.8以上8.6以下であること。	ガラス電極法
8	味	✓ 異常なし	異常でないこと。	官能法
9	臭気	✓ 異常なし	異常でないこと。	官能法
10	色度	✓ 1 度	5度以下であること。	比色法
11	濁度	✓ <0.1 度	2度以下であること。	積分球式光電光度法
12		以下余白		
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
検 査 方 法	平成15年厚生労働省告示第261号(最終改正 平成22年2月17日厚生労働省告示48号)			
判 定	上記の検査項目については水質基準に適合する。			
検 査 期 日	2011年 09月 21日 ~ 2011年 09月 30日			
検 査 責 任 者	佐々木俊継			
2011年 09月 30日	水道法第20条登録水質検査機関 登録番号 第29号 建築物飲料水水質検査登録機関 登録番号 北海道第56号 札幌市豊平区平岸1条8丁目6番6号 財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター			



本成績書の内容を転記、または、複写する場合は、
当センターの承認を得てください。



水質検査成績書

第 11-06317 号

依頼者 天塩郡天塩町新栄通8丁目1466番地113
天塩町長 浅田 弘 隆 様

2011年 08月 16日 御依頼の試料について検査した結果は次の通りです。

種 別	浄水	区 分	簡易水道	
採 水 年 月 日	2011年 08月 16日		天 候 前 日 雨 当 日 雨	
施 設 名	泉源産土地区簡易水道(振老地区)			
水 源 名 称	天塩川水系雄信内川支流南雄信内川(河表水ダム直接)			
採 水 地 点	[REDACTED]			
採 水 者	阿 部 憲 慎	所 属	(財)北海道薬剤師会公衆衛生検査センター	
気 温	20.4 °C	水 温	16.0 °C 残留塩素 0.1 mg/l	
No	項 目 名	結 果 値	水 質 基 準	検 査 方 法
1	一般細菌	* 0 lml中	1mlの検水で形成される集落数が100以下であること。	標準寒天培地法
2	大腸菌	* 不検出	検出されないこと。	特定酵素基質培地法
3	シアン化物イオン及び塩化シアン	* <0.001 mg/l	シアンの量に関して、0.01mg/l以下であること。	イオンクロマトグラフ法(陰イオン)
4	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	* 0.03 mg/l	10mg/l以下であること。	イオンクロマトグラフ法(陰イオン)
5	塩素酸	* 0.23 mg/l	0.6mg/l以下。	イオンクロマトグラフ法
6	クロロ酢酸	* 0.002 mg/l	0.02mg/l以下であること。	溶媒抽出-GC-MS法
7	クロロホルム	* 0.016 mg/l	0.06mg/l以下であること。	PT-GC-MS法
8	ジクロロ酢酸	* 0.026 mg/l	0.04mg/l以下であること。	溶媒抽出-GC-MS法
9	ジブromクロロメタン	* 0.012 mg/l	0.1mg/l以下であること。	PT-GC-MS法
10	臭素酸	* <0.001 mg/l	0.01mg/l以下であること。	イオンクロマトグラフ法(陰イオン)
11	総トリハロメタン	* 0.049 mg/l	0.1mg/l以下であること。	PT-GC-MS法
12	トリクロロ酢酸	* 0.021 mg/l	0.2mg/l以下であること。	溶媒抽出-GC-MS法
13	ブromジクロロメタン	* 0.020 mg/l	0.03mg/l以下であること。	PT-GC-MS法
14	ブromホルム	* 0.001 mg/l	0.09mg/l以下であること。	PT-GC-MS法
15	ホルムアルデヒド	* <0.003 mg/l	0.08mg/l以下であること。	溶媒抽出-誘導体化-GC-MS法
16	鉄及びその化合物	* 0.05 mg/l	鉄の量に関して、0.3mg/l以下であること。	ICP法
17	塩化物イオン	* 33.0 mg/l	200mg/l以下であること。	イオンクロマトグラフ法(陰イオン)
18	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	* 1.8 mg/l	3mg/l以下であること。	全有機炭素計測定法
19	pH値	* 6.7	5.8以上8.6以下であること。	ガラス電極法
20	味	* 異常なし	異常でないこと。	官能法
21	臭気	* 異常なし	異常でないこと。	官能法
22	色度	* 1 度	5度以下であること。	比色法
23	濁度	* <0.1 度	2度以下であること。	積分球式光電光度法
24		以下余白		
25				
26				
27				
28				
29				
30				
検 査 方 法	平成15年厚生労働省告示第261号(最終改正 平成22年2月17日厚生労働省告示48号)			
判 定	上記の検査項目については水質基準に適合する。			
検 査 期 日	2011年 08月 16日 ~ 2011年 09月 02日			
検 査 責 任 者	佐々木俊継			
2011年 09月 02日	水道法第20条登録水質検査機関 登録番号 第29号 建築物飲料水水質検査登録機関 登録番号 北海道第56号 札幌市豊平区平岸1条8丁目6番6号 財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター			





水質検査成績書

第 11-04875 号

依頼者 天塩郡天塩町新栄通8丁目1466番地113

天塩町長 浅田 弘 隆 様

2011年 07月 21日 御依頼の試料について検査した結果は次の通りです。

種 別	浄水	区 分	簡易水道
採 水 年 月 日	2011年 07月 21日		天 候 前 日 晴 当 日 晴
施 設 名	泉源産土地区簡易水道(振老地区)		
水 源 名 称	天塩川水系雄信内川支流南雄信内川(河表水ダム直接)		
採 水 地 点	[REDACTED]		
採 水 者	工 藤 浩 一	所 属	天塩町建設課水道係
気 温	25.0 °C	水 温	11.5 °C 残留塩素 0.4 mg/l

No	項 目 名	結 果 値	水 質 基 準	検 査 方 法
1	一般細菌	✓ 0 1ml中	1mlの検水で形成される集落数が100以下であること。	標準寒天培地法
2	大腸菌	✓ 不検出	✓ 検出されないこと。	特定酵素基質培地法
3	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	✓ 0.35 mg/l	✓ 10mg/l以下であること。	イオンクロマトグラフ法(陰イオン)
4	鉄及びその化合物	✓ 0.04 mg/l	✓ 鉄の量に関して、0.3mg/l以下であること。	I C P 法
5	塩化物イオン	✓ 27.2 mg/l	✓ 200mg/l以下であること。	イオンクロマトグラフ法(陰イオン)
6	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	✓ 1.6 mg/l	✓ 3mg/l以下であること。	全有機炭素計測定法
7	pH値	✓ 6.5	✓ 5.8以上8.6以下であること。	ガラス電極法
8	味	✓ 異常なし	✓ 異常でないこと。	官能法
9	臭気	✓ 異常なし	✓ 異常でないこと。	官能法
10	色度	✓ <1 度	✓ 5度以下であること。	比色法
11	濁度	✓ <0.1 度	✓ 2度以下であること。	積分球式光電光度法
12		以下余白		
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				

検 査 方 法	平成15年厚生労働省告示第261号(最終改正 平成22年2月17日厚生労働省告示48号)
判 定	上記の検査項目については水質基準に適合する。
検 査 期 日	2011年 07月 21日 ~ 2011年 07月 27日
検 査 責 任 者	佐々木俊継



2011年 07月 27日

水道法第20条登録水質検査機関 登録番号 第29号
 建築物飲料水水質検査登録機関 登録番号 北海道第50号
 札幌市豊平区平岸1条8丁目6番6号
 財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター





水質検査成績書

第 11-03408 号

依頼者 天塩郡天塩町新栄通8丁目1466番地113

天塩町長 浅田 弘 隆 様

2011年 06月 22日 御依頼の試料について検査した結果は次の通りです。

種 別	浄水	区 分	簡易水道	
採 水 年 月 日	2011年 06月 22日		天 候 前 日 曇	
施 設 名	泉源産土地区簡易水道(振老地区)			
水 源 名 称	天塩川水系雄信内川支流南雄信内川(河表水ダム直接)			
採 水 地 点	[REDACTED]			
採 水 者	工 藤 浩 一	所 属	天塩町経済課水道係	
気 温	16.0 °C	水 温	11.0 °C	
		残留塩素	0.3 mg/l	
No	項 目 名	結 果 値	水 質 基 準	検 査 方 法
1	一般細菌	✓ 0 1ml中	1mlの検水で形成される集落数が100以下であること。	標準寒天培地法
2	大腸菌	✓ 不検出	検出されないこと。	特定酵素基質培地法
3	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	✓ 0.09 mg/l	10mg/l以下であること。	イオンクロマトグラフ法(陰イオン)
4	鉄及びその化合物	✓ 0.03 mg/l	鉄の量に関して、0.3mg/l以下であること。	I C P 法
5	塩化物イオン	✓ 31.7 mg/l	200mg/l以下であること。	イオンクロマトグラフ法(陰イオン)
6	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	✓ 0.5 mg/l	3mg/l以下であること。	全有機炭素計測定法
7	pH値	✓ 6.9	5.8以上8.6以下であること。	ガラス電極法
8	味	✓ 異常なし	異常でないこと。	官能法
9	臭気	✓ 異常なし	異常でないこと。	官能法
10	色度	✓ <1 度	5度以下であること。	比色法
11	濁度	✓ <0.1 度	2度以下であること。	積分球式光電光度法
12		以下余白		
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				

検 査 方 法	平成15年厚生労働省告示第261号(最終改正 平成22年2月17日厚生労働省告示48号)
判 定	上記の検査項目については水質基準に適合する。
検 査 期 日	2011年 06月 22日 ~ 2011年 06月 27日
検 査 責 任 者	佐々木俊継

2011年 06月 27日



水道法第20条登録水質検査機関 登録番号 第29号
 建築物飲料水水質検査登録機関 登録番号 北海道第56水第8号
 札幌市豊平区平岸1条8丁目6番6号
 財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター





水質検査成績書

第 11-02193 号

依頼者 天塩郡天塩町新栄通8丁目1466番地113

天塩町長 浅田 弘 隆 様

2011年 05月 24日 御依頼の試料について検査した結果は次の通りです。

種別	浄水	区分	簡易水道	
採水年月日	2011年 05月 24日		天候 前日 晴 当日 曇	
施設名	泉源産土地区簡易水道(振老地区)			
水源名称	天塩川水系雄信内川支流南雄信内川(河表水ダム直接)			
採水地点	[REDACTED]			
採水者	工藤 浩一	所属	天塩町経済課水道係	
気温	12.0 °C	水温	7.0 °C 残留塩素 0.4 mg/l	
No	項目名	結果値	水質基準	検査方法
1	一般細菌	✓ 0 1ml中	1mlの検水で形成される集落数が100以下であること。	標準寒天培地法
2	大腸菌	✓ 不検出	検出されないこと。	特定酵素基質培地法
3	シアン化物イオン及び塩化シアン	✓ <0.001 mg/l	シアンの量に関して、0.01mg/l以下であること。	イソクロマトグラフ-ストカシ吸光度法
4	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	✓ 0.28 mg/l	10mg/l以下であること。	イオンクロマトグラフ法(陰イオン)
5	塩素酸	✓ 0.07 mg/l	0.6mg/l以下。	イオンクロマトグラフ法
6	クロロ酢酸	✓ <0.001 mg/l	0.02mg/l以下であること。	溶媒抽出-GC-MS法
7	クロロホルム	✓ 0.007 mg/l	0.06mg/l以下であること。	PT-GC-MS法
8	ジクロロ酢酸	✓ 0.009 mg/l	0.04mg/l以下であること。	溶媒抽出-GC-MS法
9	ジブromクロロメタン	✓ 0.005 mg/l	0.1mg/l以下であること。	PT-GC-MS法
10	臭素酸	✓ <0.001 mg/l	0.01mg/l以下であること。	イソクロマトグラフ-ストカシ吸光度法
11	総トリハロメタン	✓ 0.020 mg/l	0.1mg/l以下であること。	PT-GC-MS法
12	トリクロロ酢酸	✓ 0.007 mg/l	0.2mg/l以下であること。	溶媒抽出-GC-MS法
13	ブromジクロロメタン	✓ 0.008 mg/l	0.03mg/l以下であること。	PT-GC-MS法
14	ブromホルム	✓ <0.001 mg/l	0.09mg/l以下であること。	PT-GC-MS法
15	ホルムアルデヒド	✓ <0.003 mg/l	0.08mg/l以下であること。	溶媒抽出-誘導体化-GC-MS法
16	鉄及びその化合物	✓ 0.04 mg/l	鉄の量に関して、0.3mg/l以下であること。	ICP法
17	塩化物イオン	✓ 25.4 mg/l	200mg/l以下であること。	イオンクロマトグラフ法(陰イオン)
18	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	✓ 0.8 mg/l	3mg/l以下であること。	全有機炭素計測定法
19	pH値	✓ 6.6	5.8以上8.6以下であること。	ガラス電極法
20	味	✓ 異常なし	異常でないこと。	官能法
21	臭気	✓ 異常なし	異常でないこと。	官能法
22	色度	✓ <1 度	5度以下であること。	比色法
23	濁度	✓ <0.1 度	2度以下であること。	積分球式光電光度法
24		以下余白		
25				
26				
27				
28				
29				
30				
検査方法	平成15年厚生労働省告示第261号(最終改正 平成22年2月17日厚生労働省告示48号)			
判定	上記の検査項目については水質基準に適合する。			
検査期日	2011年 05月 24日 ~ 2011年 05月 30日			
検査責任者	佐々木俊継			
2011年 05月 30日		水道法第20条登録水質検査機関 登録番号 第29号 建築物飲料水水質検査登録機関 登録番号 北海道第56号 札幌市豊平区平岸1条8丁目6番6号 財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター		





水質検査成績書

第 11-00712 号

依頼者 天塩郡天塩町新栄通8丁目1466番地113

天塩町長 浅田 弘 隆 様

2011年 04月 19日 御依頼の試料について検査した結果は次の通りです。

種 別	浄水	区 分	簡易水道			
採 水 年 月 日	2011年 04月 19日		天 候	前 日	雪	当 日
施 設 名	泉源産土地区簡易水道(振老地区)					
水 源 名 称	天塩川水系雄信内川支流南雄信内川(河表水ダム直接)					
採 水 地 点	[REDACTED]					
採 水 者	工 藤 浩 一		所 属	天塩町経済課水道係		
気 温	5.0 ℃		水 温	7.5 ℃		残留塩素
						0.5 mg/l
No	項 目 名	結 果 値	水 質 基 準			検査方法
1	一般細菌	0	1ml中	1mlの検水で形成される集落数が100以下であること。		標準寒天培地法
2	大腸菌	不検出		検出されないこと。		特定酵素基質培地法
3	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.30	mg/l	10mg/l以下であること。		イオンクロマトグラフ法(陰イオン)
4	鉄及びその化合物	0.05	mg/l	鉄の量に関して、0.3mg/l以下であること。		ICP法
5	塩化物イオン	31.1	mg/l	200mg/l以下であること。		イオンクロマトグラフ法(陰イオン)
6	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.8	mg/l	3mg/l以下であること。		全有機炭素計測定法
7	pH値	6.8		5.8以上8.6以下であること。		ガラス電極法
8	味	異常なし		異常でないこと。		官能法
9	臭気	異常なし		異常でないこと。		官能法
10	色度	1	度	5度以下であること。		比色法
11	濁度	<0.1	度	2度以下であること。		積分球式光電光度法
12		以下余白				
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
検 査 方 法	平成15年厚生労働省告示第261号(最終改正 平成22年2月17日厚生労働省告示48号)					
判 定	上記の検査項目については水質基準に適合する。					
検 査 期 日	2011年 04月 19日 ~ 2011年 04月 22日					
検 査 責 任 者	佐々木俊継					
2011年 04月 22日		水道法第20条登録水質検査機関 登録番号 第29号 建築物飲料水水質検査登録機関 登録番号 北海道第56水第9号 札幌市豊平区平岸1条8丁目6番6号 財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター				

